

このうどんは、生きている。

丸亀製麺 丸亀製麺

TORIDOLL→

Press Release

2021年2月3日
株式会社丸亀製麺

うどん で日本を元気にプロジェクト 本格始動

参加条件は“最高の食いつぶり”だけ！丸亀製麺”初”の一般参加型オーディション企画

「食いつぶり！グランプリ！」2月4日(木)より募集開始

～グランプリには新CM出演権、他「丸亀製麺1日社長になれる権利」など応募者特典多数～

『食いつ2人(プリ)！セット』も期間限定で登場！

株式会社丸亀製麺(本社:兵庫県神戸市、代表取締役社長:山口 寛)は、手づくり・できたてのうどんで、今、日本を元気にしたいという思いから、「うどん で日本を元気にプロジェクト」を立ち上げました。その第一弾として、うどんをおいしそうに食べる動画を全国より募集しグランプリを決定する初のオーディション企画「食いつぶり！グランプリ！」を2021年2月4日(木)から3月12日(金)まで募集いたします。最もおいしそうに食べる“最高の食いつぶり”を披露いただいたグランプリの方には、特典として5月中旬より放送予定の丸亀製麺新CMへの出演権をご用意しております。

※本企画は、新型コロナウイルス感染拡大に十分な対策をとった上で実施いたします。



◆うどん で日本を元気にプロジェクト第一弾「食いつぶり！グランプリ！」について

丸亀製麺は、すべての店で一軒、一軒、毎日粉からうどんを打ち、手づくり・できたての本格的なうどんをお客さまにご提供してまいりました。今まで、手づくり・できたてのこだわりうどんをお店で召し上がるみなさまの笑顔にたくさんの元気をいただけてきましたが、予想だにできなかった苦難により、みなさまの笑顔に直接お会いできる機会が少なくなってしまいました。だからこそ今、もう一度みなさまの笑顔にお会いすることで、私たち丸亀製麺もが元気になるために。そして、その沢山の笑顔を通して日本を元気にするという思いを込めて、「うどん で日本を元気にプロジェクト」を始動いたします。

本プロジェクトの皮切りとして、全国から“最高の食いつぶり”を発掘する「食いつぶり！グランプリ！」を開催します。参加方法は店内でご注文、もしくはお持ち帰りいただいたうどんの食いつぶり動画を撮影の上、Twitter、Instagram、TikTok のいずれかでハッシュタグ「#食いつぶりグランプリ」を付けて投稿していただくだけです。

動画審査、最終審査を勝ち抜き見事グランプリに輝いた方には、渾身の食いつぶりを5月中旬より放送予定の丸亀製麺新CMにて披露していただきます。また、惜しくもグランプリを逃した方におかれましても「丸亀製麺1日社長になれる権利」等、様々な受賞チャンスや賞品をご用意しております。

ぜひ全国から多くの方のご応募をお待ちしております。

ここのうどんは、生きている。

丸亀製麺

TORIDOLL→

【概要】

- キャンペーン名 「食いっプリ！グランプリ！」
- 応募期間 2021年2月4日(木)00:00～3月12日(金)23:59
※TikTokのみ2月5日(金)0:00～受付開始
- 応募方法 丸亀製麺のうどんを食べる食いっプリ動画を指定のSNSにてハッシュタグ「#食いっプリグランプリ」とともにご投稿下さい。
- 対象SNS Twitter(@UdonNihonGenki)／Instagram(@marugame_)／TikTok(@udonmarugame)
- キャンペーンサイト <https://www.marugame-seimen.com/campaign/kuippuri-grandprix/>
- 表彰カテゴリ グランプリ／SNSしゅいね賞(Twitter部門・Instagram部門・TikTok部門)／丸亀製麺店長賞／食いっプリ各部門賞／審査員特別賞 他
- 賞品 丸亀製麺新CM出演権(グランプリ)／丸亀製麺1日社長になれる権利／特製釜揚げうどん桶／食いっプリ肖像画／食いっプリアクリルスタンド／食いっプリオリジナルイラストアイコン、総額5,000円引きクーポン×30名様
※賞品に関する詳細はキャンペーンサイトをご覧ください

◆「食いっプリ！グランプリ！」募集要項詳細

応募受付期間:

- ・Twitter(@UdonNihonGenki)／Instagram(@marugame_) 2021年2月4日(木)0:00～3月12日(金)23:59
- ・TikTok(@udonmarugame) 2021年2月5日(金)0:00～3月12日(金)23:59

応募方法:

- ①丸亀製麺店舗で購入されたうどんの食いっプリを丸亀製麺の店内またはご自宅などで撮影ください。
※一部の店舗には「撮影ブース」を設置予定となります。
※撮影にて召し上がっていただくうどんのメニューは問いません。
※応募動画は縦形式、横形式いずれの形式でも問題ございません。
- ②応募されるSNSの丸亀製麺公式アカウントをフォローしてください。
- ③ハッシュタグ「#食いっプリグランプリ」をつけて、撮影した動画を投稿してください。
- ④2021年3月中旬ごろに選考通過者の方には事務局よりTwitterまたはInstagramのダイレクトメッセージ、あるいはTikTokメッセージ機能にてご連絡いたします。

応募に関する注意事項:

- ・他店舗で撮影された動画は無効とさせていただきます。またフードコート店内での撮影は各施設の規定に準拠ください。
- ・店舗で撮影をする場合は、第三者が映り込まないように撮影してください。
- ・TikTokよりご応募される方は「自分にメッセージを送ることのできる人」の設定を「全員」に設定してください。
- ・応募動画は、Twitter・Instagram・TikTokの投稿可能な規定時間内でご応募ください。
- ・ご応募の際は必ずご自身のアカウントを“公開”にした状態でご応募ください。
- ・Instagramの応募はフィード投稿に限ります。
- ・トリドールグループの従業員および関係者の応募はできません。

応募資格:

- ・日本国内にお住まいの方。
- ・年齢制限、男女問わず広くご応募可能です。※未成年の方は保護者の方の同意の上、ご応募ください。
- ・丸亀製麺店内でご注文、あるいはお持ち帰りでご購入いただいたうどんの食いっプリ動画を投稿しご応募された方。
- ・応募規約詳細は<https://kuippuri-grandprix.com/>よりご確認ください。

◆「食いっプリ！グランプリ！」選考スケジュール

- ・動画審査通過発表:2021年3月中旬
- ・最終審査「食いっプリ審査」:2021年3月中旬～下旬実施予定
- ①面接審査:個人面接 ②うどん食いっプリ審査:かけ or ぶっかけうどんの食いっプリを審査 ③演技審査

ここのうどんは、生きている。

丸亀製麺 丸亀製麺

TORIDOLL→

※審査内容は現状の想定となり、変更の可能性がございます。

◆食いつぶりの極意(コツ)

100%国産小麦を使ってお店で毎日うどんを打っているため、丸亀製麺のうどんはもちもちとした食感とのどごしが命です。この食いつぶりの極意を参考に、ぜひ日本一の食いつぶりを目指してください。

極意その1「すすりが重要」

うどんとだしを一緒に「すする」と、豪快な食いつぶりになります。

極意その2「うどんは最後まで」

店内で打っている茹でたてのうどんは、長さ約30~70センチほどになります。最後まで、すすり切るのがおいしい食いつぶり！

極意その3「おいしい笑顔」

食べている時、食べ終わってからのあなたの笑顔は何よりの食いつぶりです。

◆「食いつぶり！グランプリ！」を盛り上げる『食いつ^{ぶり}2人！セット』も期間限定で登場！

「食いつぶり！グランプリ！」開催にあわせて、『食いつ2人(プリ)！セット』を期間限定で発売いたします。本セットではお店のご注文口とレジで『食いつ2人(プリ)！セット』の画像を提示いただくと、かけうどん(並)、ぶっかけうどん(並)(冷・温)を1人前の価格でもう1杯ご提供いたします。店内、またはお持ち帰りいただき、ご家族やお友達とお互いの食いつぶりを撮りあって「食いつぶり！グランプリ！」にご参加いただきながら、手づくりできたてのうどんをお得にお楽しみください。

【商品概要】

商品名:『食いつ2人(プリ)！セット』

販売期間:2021年2月4日(木)~3月12日(金)まで

※販売状況によって、販売開始・終了時期が店舗ごとに異なる場合がございます。

販売店舗:全国の「丸亀製麺」、「麺屋通り」

※一部店舗では販売していない場合がございます。

販売商品:かけうどん(並)×2杯、もしくはぶっかけうどん(並)(冷・温)×2杯

販売価格:上記商品どちらかセットで300円(税込)

※一部店舗では販売価格が異なる場合がございます

1杯買うと
もう1杯をプレゼント!

期間:2月4日(木)~3月12日(金)

「食いつぶり! グランプリ!」を
応援するセット!

丸亀製麺



お持ち
帰りも
できます!

かけうどん(並)または、ぶっかけうどん(並)(冷・温)
×2杯 ×2杯

どちらかで **300円** (税込)

ご希望の商品をお申しつけください

ここのうどんは、生きている。

丸亀製麺 丸亀製麺

TORIDOLL→

「食いっプリ！グランプリ！」ローンチイベントについて

「食いっプリ！グランプリ！」ローンチを記念して、2021年2月3日(水)にPRイベントを開催いたしました。イベント当日は株式会社トリドールホールディングス代表取締役社長の栗田貴也や執行役員 CHRO 兼 経営戦略本部 本部長 蔦本真章より本プロジェクト実施の背景や想い、戦略について発表いたしました。

さらに、俳優の高橋英樹さんとフリーアナウンサーの高橋真麻さん親子や、お笑いコンビ・土佐兄弟、モデル・女優の田鍋梨々花さんをゲストにお迎えし、「食いっプリエピソード」をお話いただいたほか、高橋英樹さん・真麻さん親子には食いっプリ！チャレンジを行っていただきました。



◆主催者挨拶

株式会社トリドールホールディングスの栗田はコロナ禍における社会情勢と外食業界が直面している状況について「感染拡大で外食を控える傾向が高まり、飲食店舗休業、営業時間短縮など外食業界には多大な影響が出ています。私は常々、外食が一番身近なレジャーであると考え、食べる楽しみ、人が集い語らう楽しみが人の心を癒やし、明日の活力になっていると信じています。しかしそんな機会が失われつつある今、悲しくやりきれない思いでいっぱいです」と話し、その上で「そのような中で皆で考え話し合い『食べる喜びでもう一度みなさんの笑顔に会いたい、何よりも日本中を笑顔であふれさせたい、うどんを日本中を元気にしたい。』と今回この『食いっプリ！グランプリ！』の開催を決定しました」と熱い思いを語りました。

続いて、株式会社トリドールホールディングスの蔦本は、本プロジェクトについて「今回の『食いっプリ！グランプリ！』は、トリドール・丸亀製麺史上初の試みです。オーディションという形式で機会をご提供させていただくことで、一人でも多くの人たちに丸亀製麺を通して、明るい話題を増やしていきたいという思いを強く持っております。素敵な食いっプリで、笑顔で、我々の夢である日本を元気にするというにぜひご賛同いただきたいと考えております。」と意気込みを伝えました。



◆高橋英樹さん・真麻さんによる“食いっプリ！チャレンジ”

今回の企画名にちなみ、ゲストの方々にご自身の食いっプリにまつわるエピソードについて聞いたところ、田鍋梨々花さんは「丸亀製麺のお気に入りのメニューは『ぶっかけうどん(冷)』の大で、いつも半熟玉子天やかしわ天をトッピングして食べています。今度得サイズにも挑戦してみたいんです！」とお話され、意外な食いっプリの一面が見えました。続けて、高橋英樹さんはお孫さんの食いっプリについて真麻さんの子どもの頃とそっくりだと話され、「食いっプリが受け継がれている。親からすると子どもがたくさん食べてくれるのはうれしい」と真麻さんの幼少期の食いっプリを懐かしそうに振り返られました。さらに、「高校生あるある」ネタでブレイク中の土佐兄弟は、この日のためだけに用意した「丸亀製麺が大好きな高校生あるある」ネタを披露。丸亀製麺のマニアックなあるあるが入ったネタで、会場を盛り上げてくださいました。

さらに、会場では高橋親子による“食いっプリ！チャレンジ”を実施。お二人の前には丸亀製麺の打ちたて・もちもちのうどんが運ばれ、その場で食いっプリ対決が行われました。高橋英樹さんはうどんを豪快にすすり、「この歯ごたえ、こののどごし、最高です」とコメント。一方、真麻さんも父に負けじと、見ている側が気持ちよくなるような食いっプリを披露され、さらにもちもちのうどんを味わう幸せそうな表情に、見ていた田鍋さんや土佐兄弟のお二人からは思わず「食べたい…」「おいしそう…」といった声も聞かれました。熱い戦いを目の当たりにした田鍋梨々花さん、土佐兄弟による判定の結果、勝利を手にしたのは真麻さん。

ここのうどんは、生きている。

丸亀製麺 丸亀製麺

TORIDOLL→

真麻さんは「勝者として、このあと父と丸亀製麺に行ってたくさん奢ってもらおうと思います！」と喜びを伝えられ、英樹さんも「いくらでも大歓迎！」と笑顔で答えられました。



◆「食いっプリ! グランプリ」の応募者に向けたメッセージ

最後にこれから「食いっプリ! グランプリ!」にご応募いただくみなさまに向けてメッセージをいただきました。

高橋英樹さん「こういう時期だからこそちゃんと食べて元気になることが大事だと思います。おいしいものを食べて明るい笑顔でこの『食いっプリ! グランプリ!』に挑戦していただき、丸亀製麺のこのうどんを2杯、3杯、4杯と食べて元気を取り戻していただきたいなと思います。」

高橋真麻さん「コロナ禍の大変な時期ですが、おいしくご飯を食べられるということが心身ともに健康につながると思います。おいしい丸亀製麺のうどんを食べて元気に、そして『食いっプリ! グランプリ!』に応募して楽しい時間を少しでもみなさんが過ごせたらいいなと思います。」

田鍋梨々花さん「うどんは日本を代表する食べものだと思うので、ぜひ『食いっプリ! グランプリ!』に応募してみなさんの日常に彩りを加えてほしいです。」

土佐兄弟「僕たちは特に、高校生のみなさんに! 丸亀製麺のうどんを食べて会えなくても思いを共有しながら、今日の英樹さん、真麻さんのように食いっプリ! 良うどんをすすって元気になってほしいです。」

ここのうどんは、生きている。

丸亀製麺 丸亀製麺

TORIDOLL→

—新型コロナウイルス感染拡大抑制と予防に関する丸亀製麺の店舗での取り組みについて—

丸亀製麺では、お客さまと従業員の安全を最優先に考え、安心な環境で「できたて」のお食事が提供できるよう、以下の対応を全国の店舗で日々取り組んでおります。

< 従業員の感染予防策 >

- ① 勤務時のマスク等着用の徹底
- ② 毎日の出勤前の検温
- ③ こまめな手洗い(最低1時間に1回)

< 店内の感染予防策 >

- ① 入口に消毒剤の設用の消毒剤(アルコールなど)の設置
お客さま用の消毒剤(アルコールなど)の設置
- ② 消毒の強化
テーブル・備品など接触が多い箇所の消毒剤(アルコールなど)によるふき取り強化
- ③ 店内の換気
店内の空気は、5分ごとに入れ替わっています。
※法定の7.5倍の換気システムにて、概ね5分で店内が換気される計算です。
※一部店舗は店舗立地条件にて、当換気システム・換気時間が異なります。
- ④ 取り箸の設置
天ぷら、おむすび、いなりをお取りいただく際の「新しい割りばし」のご用意

—ここのうどんは、生きている—

「おいしいうどん」は、徹底的に鮮度にこだわりぬいた「生きている」状態で提供されて初めて実現できる、と丸亀製麺は信じています。丸亀製麺がお届けするうどんは、国内 850 を超えるすべての店で一軒、一軒、手間を惜まず、毎日、100%国産の小麦粉から打っています。打ち立てのうどんにこだわり、その場で切って、茹でて、作り立てをお客さまに提供しているからこそ、もちもちでおいしい独自の“丸亀食感”をお届けできています。

